

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】専門スポーツ実習（球技）		
担当者(Instructors)	伊藤 数馬, 山村 伸	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
スポーツの指導者として必要な各球技種目の技能、審判法を身につけることができる。チーム内でのディスカッションを通して目標や課題を明確にし練習や試合に取り組めるようにする。また、公正・協力・責任などの社会的な態度や安全に練習をする態度を身につける。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	実験・実習
授業の方法(Class method)	実技形式で行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	本授業の目的内容を理解する。チーム分けを行い、クラスのレベルを把握する。	☐
第2回	レイアップシュート（オーバーハンド、アンダーハンド）	アンダーハンドレイアップシュート、オーバーハンドレイアップシュートについて学習する。	☐
第3回	レイアップシュート（レイバック、リーチバック、ユーロステップ）	様々な種類のレイアップシュートについて学習する。	☐
第4回	セットシュート（ワンハンド、ボースハンド）	ワンハンド、ボースハンドでのセットシュートについて学習する。	☐
第5回	セットシュート（ボールキャッチから）	ボールキャッチからシュートまでの一連の流れを学習する。	☐
第6回	パス（1対1）	チェストパス、オーバーハンドパス、サイドハンドパスを学習する。	☐
第7回	パス（集団）	対面パス、スクウェアパスについて学習する。	☐
第8回	ドリブル（個人）	個人でのドリブル練習方法を学習する。	☐
第9回	ドリブル（対人）	対人でのドリブル練習方法を学習する。	☐
第10回	速攻（ツーメン）	2人組における速攻の練習方法を学習する。	☐
第11回	速攻（スリーメン）	3人組における速攻の練習方法を学習する。	☐
第12回	速攻（アウトナンバーでの攻防）	速攻におけるアウトナンバーでの攻防を学習する。	☐
第13回	コーディネーショントレーニング（1対1）	2人組でのコーディネーショントレーニングでのについて学習する。	☐
第14回	コーディネーショントレーニング（集団）	集団でのボールを用いたコーディネーショントレーニングについて学習する。	☐
第15回	サッカーの個人技術(パス、ドリブル、シュート)	パス、ドリブル、シュートといった個人技術を理解し、練習を行う。	☐
第16回	サッカーの個人戦術	on the ball, off the ballの個人戦術について理解し、体験する。	☐
第17回	サッカーの個人技術・個人戦術の指導法1	個人技術、個人戦術の指導法について学ぶ。	☐
第18回	サッカーの個人技術・個人戦術の指導法2	個人技術、個人戦術の指導法についてグループごとに実践する。	☐
第19回	サッカーのグループ戦術	グループ戦術について理解し、実際に体験する。	☐
第20回	サッカーのグループ戦術の指導法	グループ戦術の指導法について体験的に学ぶ。	☐

第21回	サッカーのチーム戦術	チーム戦術について理解し、実際に体験する	☐
第22回	サッカーのチーム戦術の指導法	チーム戦術の指導法について体験的に学ぶ。	☐
第23回	サッカーのゲーム分析	ゲーム分析の視点について学ぶ。	☐
第24回	サッカーの、ゲーム分析とシステム	実際にゲーム分析を行い、システムについても学ぶ。	☐
第25回	サッカーの審判法	ルールや審判法を正しく理解し、ゲームを行う。	☐
第26回	サッカーの試合、審判法	ルールや審判法を正しく理解し、ゲームを行う。ゲームについては分析する。	☐
第27回	授業内サッカー大会運営、サッカーのまとめ	授業内サッカー大会のルール、チームのメンバー、ポジション、システムを決め、大会を実施する。	☐
第28回	授業内サッカー大会運営、サッカーのまとめ	授業内サッカー大会を運営し、表彰式を行う。	☐
第29回	授業内バスケットボール大会の運営、バスケットボールのまとめ	授業内バスケットボール大会のルール、チームを決め、大会を実施する。	☐
第30回	授業内バスケットボール大会の運営、バスケットボールのまとめ	授業内バスケットボール大会を運営し、表彰式を行う。	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前に各回の内容について書籍・やインターネットを活用し調べておく（30分） 毎回の授業終了時にレポート課題を課す（30分）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

レポート課題の解説・情報の共有は次週の授業内に行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	サッカー、バスケットボールに関する専門的知識・実践的能力を身につけている

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎回の授業終了時にレポートを課す。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	特になし、必要に応じてプリントを配布する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で適宜紹介する	
2		
3		
4		

5		
---	--	--